

コミュニティバスが変わります

生活安心課 ☎ 36-7144

将来にわたり生活の足を維持するために

4月から、市のコミュニティバスの路線・経路・時間・料金などを変更します。今回は、変更に至る経緯などを紹介します。

赤字が続く市のバス路線

コミュニティバス（以下、コミュニティバス）については、民間路線が撤退した伊久身線などで、平成15年度から運行を開始しました。しかし、家用自動車の影響を受けて、その利用者は年々減少しています。

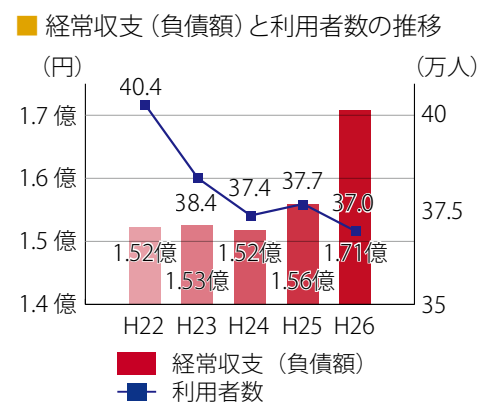
そのため、運賃収入の減少と経費の増加により、経常収支は県からの補助金を含めても平成26年度で約1億7000万円の大幅な赤字となっています。

【バス路線などの見直しを検討】
利用者が減少している中、今までのような運行経路や運行本数を維持することは大変困難となってきました。

そこで、市全体の路線や経路、運行本数などを見直し、将来にわたって持続可能なバス路線を構築するため「公共交通に関する特別委員会」の提言や関係町内会の意見を取り入れながら検討を重ねてきました。

【変わるバス路線と料金】

今回の見直しの大きな特徴として「川根地区と島田駅を結ぶ



路線」と「金谷地区の循環線」を新設しました。また、全ての路線が駅を起点としたもので、利用者の利便性の向上に重点が置かれています。

一方で、利用が少ない時間帯や路線については、廃止や運行本数を削減し、全体として効率的で利用実態に即した内容となっています。

また、路線などの変更と同時に収支の改善を図るため、運賃を100円から200円（一部の区間では200円から300円）に引き上げることになります。

※新しい路線図および時刻表は、市ホームページまたは公共施設など配架されている「バスマップ」をご覧ください。

【生活の足を確保するために】

今回の見直しは、効率的な公共交通体系を構築するための第

一步です。これからも地域の皆さんの意見に耳を傾けながら、より良いバス路線を目指していきます。

今後もバス交通を「生活の足」としていつまでも維持できるように、市民の皆さんの積極的なご利用をお願いします。

広告およびバス運転手募集

【各種広告募集】

市では、広告収入をバス路線の維持費などに充てるため、バス停広告や車内広告、バスへのラッピング広告などを募集しています。

【自主運行バス運転手募集】

路線維持に必要な自主運行バスの運転手を募集しています。※募集条件など詳細については、生活安心課までお問い合わせください。



ラッピング広告のイメージ写真

近づかないと色が見えない信号機を知っていますか？

▼市内の交差点の幾つかに、近くまで接近しないと見えない車両信号機（偏光灯器）が設置されています。

【設置されている理由】

交差点の間隔が狭い場合など、一つ先の信号を手前の交差点のものと勘違いして事故になるケースがあるため、手前の交差点を通過するまで先の信号が見えないようにしたものです。

初めて通る人は不安になるかもしれませんが、運転者の混同防止と、先の信号機が見えないことで「赤信号かもしれない」と思って減速することを目的としていますので、ご理解ください。

なお、主に鋭角な交差点や合流地点が連続する交差点に設置されています。

●交通事故の件数で最も多いのが追突で、中でも信号の変わり目には注意が必要です。無理に交差点に入るうとして、停止した前の車に追突する事故が多く発生しています。信号を守ることはもちろん、前の車の動きにも十分に注意しましょう。

◎島田警察署交通課

☎ 37・0110